横 浜 市 記 者 発 表 資 料

令和元年８月 30 日
港湾局客船事業推進課

アジアの港で初の栄誉

横浜港がシートレード・クルーズ・アワードの ポート・オブ・ザ・イヤー ファイナリスト に選ばれました！

クルーズ界で最も影響力のある賞として 2007 年から発表されているシートレード・クルーズ・アワードの「ポート・オブ・ザ・イヤー」賞ファイナリストの３港のうちの１つに、アジアの港として初めて、横浜港が選出されました。

2018 年８月から１年間の功績を認められたもので、お断りゼロの港として実績を重ね、昨年は発着港として日本一、アジア４位の実績を誇り、７隻同時着岸を目指して大黒ふ頭に新たな客船ターミナルを供用したことなどが評価されたものと思われます。

ファイナリストに選ばれた他の２港、オルデンローエン港（ノルウェー）、ザダル港（クロアチア）と「ポート・オブ・ザ・イヤー」の栄誉を競うことになります。

今回のアワード受賞式はシートレード・ヨーロッパのプログラムの一つとして行われ、主要なクルーズ船社の経営陣が集結するため、これまで横浜港に未寄港の欧州独立系船社を含めて、クルーズ船社やクルーズ業界での横浜港の知名度が大いに上がり、客船誘致につながることが期待できます。

「ポート・オブ・ザ・イヤー」の発表及び授賞式は、９月 11 日（水）にドイツ・ハンブルクで行われる予定です。

【参考】

◆シートレード・ヨーロッパとは

英国のシートレード・コミニュケーション社が主催し、ハンブルクで開催されるヨーロッパ最大規模のクルーズ／リバークルーズのコンベンション。40 か国以上から 260 を超える出展があり、5000 人以上が参加。特に、欧米のクルーズ船社の経営陣が多数参加することで有名。

◆シートレード・クルーズ・アワードとは

2007 年から毎年授与されており、2019 年のカテゴリは、デスティネーション（寄港地）／ポート／マリーン・インテリア・デザイン（新規カテゴリ）／サプライヤー／環境イニシアチブ／マーケティング・イニシアチブ／革新的な寄港地観光の７つで、これに加えて２つの個人賞が設定されている。ポート賞は、2018 年はダブリン港（アイルランド）、2017 年は BVI 港（英領ヴァージン諸島）が受賞。

お問合せ先		
港湾局客船事業推進課担当課長	荻原　浩二	Tel 045-671-3870